

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
	事業名	食育推進費（食育推進費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	1,637,317円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	1,637,317円
主管	市民一人当たり の決算額	(一般財源等ベース		24円 24円)	単位決算額	
産 業 課	1 事業目的 市民一人ひとりが食に関心を持ち、食の大切さを学び、食文化の理解を深め、自然の恵みや感謝の心を育む「食育」を実施する。					
	2 事業内容					
	(1) 食育まつりの開催					
	ア 開催日 平成30年11月18日（日）					
	イ 開催場所 清須市庄内川水防センター及びみずとぴあ庄内					
	ウ 開催内容 食育を推進する各種団体、関係各課による食育事業の発表並びに啓発を行った。清須特産野菜を活用した料理の試食及び専門家による食育トークを開催した。					
	(2) 特産物振興 宮重大根、土田かぼちゃ、だいこんきよすの肥培管理、収穫、種子の採取等を依頼した。また、特産野菜を学校給食や漬物の材料等として提供した。					
	(3) 食育推進事業					
	ア 保育園 須ヶ口保育園児にサツマイモの定植及び収穫を体験する機会を提供した。					
	イ 小学校 春日小学校児童に宮重大根の歴史や伝統を学習してもらうとともに、種まき、肥培管理及び収穫を体験する機会を提供した。					
ウ 中学校 清洲中学校生徒に、土田かぼちゃを使った料理教室を開催した。						
(4) 食育啓発ニュースの発行 市の食育情報を発信するため、「食育レポート」を年4回発行した。						
(5) 食育ボランティアの育成及び活用 市の食育事業実践のためのボランティアの育成に努めた。						
(6) 主な支出科目						
区 分		内 容			事業費	
報償費		食育推進イベントなど講師謝礼			125,000円	
需用費		食育啓発ニュース印刷代（4回）等			113,877円	
委託費		特産物振興委員会業務			600,000円	
		食育まつり業務			796,800円	
3 事業成果 食の重要性、食文化承継の啓発や地元の特産野菜を振興することにより、食を通して市民がふれあい、育みあうまちづくりを実践することができた。						

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
	事業名	農業体験塾費（食育推進費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	451,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	56,000円	395,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	7円 (一般財源等ベース 6円)		単位決算額	32,214円 (参加者 14人)	
産 業 課	1 事業目的 農業を通じて、市民に食の大切さや収穫の喜びを体験する機会を提供し、露地野菜の栽培、普及を図るとともに、子どもたちの農業体験指導サポーターなど食育ボランティアの育成に努める。					
	2 事業内容 一般公募14名の農業に関心のある市民を対象とし、市内の畑において一年を通じて季節の露地野菜を、農業委員、農業精通者及び農協職員の指導のもと栽培し、その技術を習得してもらうとともに、保育園児への農業体験指導をサポートするなど食育ボランティアの育成に努めた。					
	(1) 委託先 清須市特産物振興委員会					
(2) 支出科目						
		区 分	内 容		事業費	
		委託料	農業体験塾業務		451,000円	
3 事業成果 野菜作り体験を通して、市民に食の大切さや収穫の喜びを体験する機会を提供することができた。また、生産者と消費者の両側の立場を理解することで、食のあり方について考えることができた。更に、子どもの農業体験事業のサポーターを実践するなど、食育ボランティアの育成につなげることができた。						

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	
	事業名	農業振興対策事業補助金（農業振興対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	1,538,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	1,538,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	(一般財源等ベース 22円)		22円	単位決算額		
産 業 課	1 事業目的	農業振興対策事業に要する経費の一部を補助することにより、農業の振興を図る。					
	2 事業内容	農業振興対策事業補助金交付要綱の規定により、補助金を交付した。					
	(1) 集落活動推進費補助金	実行組合の円滑な活動と市の農業振興を目的として、補助事業者である地区実行組合へ補助金を交付した。					
	ア 支出科目						
		区 分	内 容	件 数	事業費		
		負担金、補助及び交付金	1 組合 10千円	51 件	510,000 円		
			1 組合員 1千円	1,013 戸	1,013,000 円		
		合 計			1,523,000 円		
	(2) 花卉園芸振興会補助金	地域花卉園芸の振興を目的として、補助事業者である花卉園芸振興会へ補助金を交付した。					
	ア 支出科目						
	区 分	内 容	件 数	事業費			
	負担金、補助及び交付金	1 組合	1 件	15,000 円			
3 事業成果	各地区実行組合及びその他農業関係団体の円滑な活動を支援し、農産物の品質の向上と農業経営の安定に寄与することができた。						

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	
	事業名	農業振興施設費					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	2,952,917円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	0円	205,740円	0円	0円	1,405,680円	1,341,497円	
主管	市民一人当たり の決算額	43円 (一般財源等ベース 19円)		単位決算額	5,479円 (区画数 539 区画)		
産 業 課	1 事業目的 市民が土に親しみ、自然とふれあい、花や野菜を栽培してゆとりのある生活を 楽しむため、レジャー農園を維持管理する。						
	2 事業内容						
	(1) 市民農園管理費						
	区画の整理及び表示看板の修繕などにより、利用者の利便性を高め、市民農 園の適切な保全管理を行った。						
	ア 設置予定数						
			区 分	箇所数	面 積	区画数	利用者数
			西枇杷島地区	11 箇所	5,338.00 m ²	241 区画	185 人
			清洲地区	7 箇所	2,596.00 m ²	119 区画	86 人
			新川地区	3 箇所	2,471.23 m ²	129 区画	103 人
			春日地区	1 箇所	2,634.00 m ²	50 区画	28 人
		合 計	22 箇所	13,088.23 m ²	539 区画	402 人	
イ 支出科目							
		区 分	内 容		事業費		
		需用費	消耗品費及び光熱水費など		185,837円		
		役務費	通信運搬費（郵送料）		95,122円		
		委託料	農園除草等業務		397,128円		
		使用料及び賃借料	土地借上料		1,690,550円		
(2) 市民農園整備費							
西枇杷島地区の押花レジャー農園の返還に伴い、同地区に新たにレジャー農 園を整備した。							
ア 支出科目							
		区 分	内 容		事業費		
		工事請負費	下新レジャー農園整備工事		584,280円		
3 事業成果							
都市化が進み、土と親しむ機会が遠のいている中、市民の余暇利用の一環とし て、自らが野菜や草花を栽培し、家族ぐるみで土に親しみ、健康増進と豊かな情 操を養うことができた。							

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
	事業名	土地改良費（土地改良費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	61,282,656円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
29,325,000円		0円	0円	0円	4,500,000円	27,457,656円
主管	市民一人当たり の決算額	888円 (一般財源等ベース 398円)		単位決算額	10,213,776円 (実施地区数 6地区)	
土 木 課	1 事業目的					
	経年変化による排水路施設の老朽化により、排水能力不足をきたしているため、排水路の改修を行う。					
	また、農道が未舗装であることにより、営農に支障をきたしているため、農道の舗装を行う。					
	2 事業内容					
	排水路の改修及び農道の舗装を行った。					
	(1) 単独土地改良事業					
	土田6期地区、土田樋門地区、土田地区					
	(2) 緊急農地防災事業					
	西牧・新田地区					
	(3) 土地改良施設維持管理適正化事業					
春日鳥出地区、春日富士塚地区						
(4) 支出科目						
		区 分	内 容		事業費	
		委託料	測量業務及び設計業務		11,593,800円	
		工事請負費	用排水路改修工事、農道舗装工事		49,688,856円	
3 事業成果						
排水路の改修を行うことにより、排水機能の回復を図るとともに、異常降雨などの緊急時への対応を迅速に行うことが可能となり、地区内のたん水被害を軽減することができた。						
また、農道の舗装を行うことにより、農業生産性の向上を図ることができた。						

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費								
	事業名	古川排水路移設費（土地改良費）												
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳												
	89,375,400円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等							
		0円	0円	0円	0円	89,375,400円	0円							
主管	市民一人当たりの 決算額	1,295円 (一般財源等ベース 0円)		単位決算額										
土 木 課	1 事業目的 清須市とあま市で組織する五条広域事務組合が進めている斎苑施設建設に伴い、古川排水路の移設事業を実施する。													
	2 事業内容 斎苑建設の支障となる古川排水路を斎苑敷地外へ移設する工事などを行った。													
	(1) 支出科目													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>古川排水路設計業務</td> <td>972,000円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>古川排水路付替え工事など</td> <td>88,403,400円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	委託料	古川排水路設計業務	972,000円	工事請負費	古川排水路付替え工事など
区 分	内 容	事業費												
委託料	古川排水路設計業務	972,000円												
工事請負費	古川排水路付替え工事など	88,403,400円												
3 事業成果 組合で進める斎苑施設建設について、地元からの一般行政への要望事項に対し、環境改善事業を行うことで、周辺地区の理解を得られ、組合の斎苑施設建設推進に寄与することができた。														

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
	事業名	多面的機能支払対策費（土地改良費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	2,799,800円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	1,967,750円	0円	0円	0円	0円	832,050円
主管	市民一人当たり の決算額	41円 (一般財源等ベース 12円)		単位決算額	73,679円 (支援面積 38h)	
土 木 課	1 事業目的					
	農地や農業用排水路などの資源は、高齢化などの進行に伴う集落機能の低下により適切な保安全管理が困難となってきており、個々の農家では対応困難なそれらの取組について下支えする必要があるため、地域ぐるみで効果の高い共同活動及び施設の長寿命化を図る向上活動を支援する多面的機能支払対策を実施する。					
	2 事業内容					
	水路の草刈り、泥上げなどの農地、水路などの資源の日常の管理と、景観形成、生活環境保全などの農村環境の向上に資する活動を支援するため、また、農業用排水路の補修・更新を実施するため、活動組織へ補助金を支出した。					
	(1) 対象農用地面積					
	区 分		種 別		面 積	
	西牧・新田の農村環境 を守る会		田		8ha	
			畑		13ha	
	上条土木保全会		田		14ha	
			畑		3ha	
(2) 補助割合						
国		愛知県		清須市		
50%		25%		25%		
(3) 補助単価						
区 分		田		畑		
農地維持		3,000円/10a		2,000円/10a		
資源向上(共同)		2,400円/10a		1,440円/10a		
資源向上(長寿命化)		4,400円/10a		2,000円/10a		
(4) 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
委託料		活動推進履行確認業務		442,800円		
負担金、補助及び交付金		農地維持・資源向上(共同・長寿命化)支払交付金		2,357,000円		
3 事業成果						
活動組織への支援により、共同活動及び向上活動が確実に実施され、農地と用排水路などの施設を適正に保全することができた。						
さらに、農業者と非農業者が清掃活動、自然観察などの交流活動を行い、農村環境の保全、向上につなげることができた。						

科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
	事業名	用排水路費				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	42,274,005 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
1,520,000 円		0 円	0 円	0 円	0 円	40,754,005 円
主管	市民一人当たりの 決算額	612 円 (一般財源等ベース 590 円)		単位決算額		
土 木 課	1 事業目的 農業用排水路を管理、整備し、用排水不備の解消を図り、農業経営の安定化及び向上を図る。					
	2 事業内容					
	(1) 用排水路管理費 農業用排水路を維持するため、草刈業務や維持補修工事などを行った。					
	ア 主な支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
	委託料		用排水路草刈業務、庄内川河川敷水路草刈業務、排水機場保守点検業務及び巻揚樋門保守点検業務など		12,326,434 円	
	工事請負費		水路などの維持補修工事		9,062,280 円	
	(2) 用排水路整備費 老朽化が著しい施設の改良工事を行った。					
	ア 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
委託料		測量業務及び設計業務		1,846,800 円		
工事請負費		水路改修工事		10,396,080 円		
(3) 用排水施設他目的利用プロジェクト事業負担金 下之郷地区で実施した水路暗渠化事業に係る費用を負担した。						
ア 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
負担金、補助及び交付金		用排水施設他目的利用プロジェクト事業負担金（宮田用水下之郷地区）		2,008,640 円		
3 事業成果 水路の維持補修及び整備により、都市近郊農業を振興し、また、地域が快適に暮らせる環境に貢献することができた。						